

case

## 農芸化学

農業総合センター果樹研究所  
病虫害科

私は

福島の自然

が好き！

わたしを表すキーワード

5

keyword 01

#ドライブ

調査地への移動など運転する機会が多いため、その練習としてドライブをしています。道の駅などに寄ることで地域の風土などを学んでいます。

keyword 02

#協調性

果樹生産者や就農研修生などとの関わりの中で各地域の風土・特徴を学んでいます。地域に適した提案・対策ができるよう努力していきます。

keyword 03

keyword 04

#料理練習中

#忍耐

keyword 05

#虫害



## 福島県の持続可能な農業の実現へ

私の主な仕事は、主に持続可能な農業の実現に向け、新規農薬の評価、農薬に代わる防除技術の開発（土着天敵や物理的防除の利用）のための試験を行うことです。また、害虫の発生予察や果樹に発生した害虫の同定、果樹の害虫に関するセミナーなど地域のための活動も行っています。

## 県職員を目指した理由

私は、幼少時から本県の豊かな自然にふれて育ち、素晴らしい県だと感じていました。そこで、東日本大震災の復興事業に関わる仕事に就きたいと思い、果たす役割の大きい県職員を志望しました。



## とある一日のスケジュール



## 新採用職員研修の感想

新採用職員研修は、県の他部署の職員・福島県内の各市町村の職員と合同で行われ、実習課題では他の分野からの見方に違いがあり、自分の知見・価値観を広げることができました。また、同じ境遇の職員と悩みなどを共有することができ、解決策などを一緒に考えることができます。



## 福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



果樹の害虫に関するセミナーを実施！

県民との関わりや現地調査の結果を通して、その現状・問題点を理解し、地域に即した具体的な改善策・対策を提示できる職員となることを目標としています。

また、県職員としての活動を通して持続可能な農業が実現できるようにしていきたいです。